



市民の木 (昭和49年指定)

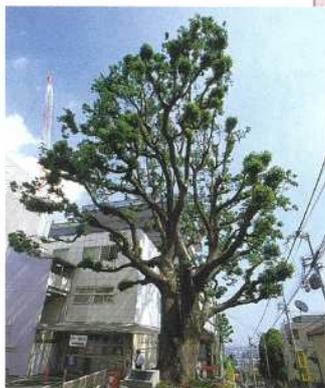
中央区籠池通4丁目1-23 神戸労災病院駐車場脇

15 労災病院のクスノキ

樹種 クスノキ

高さ 19m 幹周 5.3m

枝張 23m



枝が均等に張った姿の美しい木

- 路まで枝が張り出すが、最近剪定され、すっきりしている。
- この木は前後、左右ともほぼ均等に枝が張り出しているの、樹形が美しい。
- 付近には大きな樹木もなく、遠方からもその豊かな緑を臨むことができる。



市民の木 (昭和49年指定)

中央区中山手通5丁目3 相楽園内

神戸の名木指定

16 相楽園のクスノキ

樹種 クスノキ

樹齢 約500年 高さ 17m

幹周 4.6m 枝張 27m



日本庭園にそびえる大樹

- 正門近くにあるこの木は、1558年花隈城築城の際、荒木村重が鬼門よけのために植えたといわれている。
- 樹高・枝張ともに大きく、南側の広場からその全貌がよく見える。
- 相楽園は元神戸市長、小寺謙吉の邸宅で、今は市民の憩いの場として親しまれている。



市民の木 (昭和51年指定)

中央区中山手通8丁目5-23 徳照寺境内

17 徳照寺のイチヨウ

樹種 イチヨウ (2本)

高さ 17m 幹周 2.8m

枝張 13m



2本のイチヨウが市民の木に

- 境内に入っすぐ右手前と左手奥にある2本のイチヨウが市民の木に指定されている。
- 境内から見ると、本堂・門堂と2本のイチヨウとのコントラストが美しい。
- この寺には重要文化財に指定されている梵鐘が収蔵されている。



市民の森 (昭和49年指定)

中央区神仙寺通1丁目2-4

7 妙光院

構成樹種 クスノキ、イチヨウ、クロマツ、アラカシ、サクラ、クロガネモチ、ツバキ、モミジ、タイサンボク、ビワ、ムクロジほか

面積 1,100㎡



山が迫った鳥のさえずる静かな森

- 森の緑を背にして馬頭観音があり、毎年1月18日の初観音祭には愛馬やペットの健康を祈願する人でにぎわう。
- 住宅街の狭い道をあがったところにあり、地域に根ざした寺として、近辺からの参拝者も多い。



市民の森（昭和49年指定）

中央区宮本通3丁目1-5

8 つついはちまんじんじや
筒井八幡神社構成
樹種クスノキ、クロガネモチ、
ムクノキ、サクラ、シイ、
イチョウ、サンゴジュ、
ヒイラギモクセイほか

面積 1,300㎡



隣接の宮本公園と一体になった森

- 神社の南側に隣接した宮本公園（街区公園）の樹木群と境内の寺社林が一体になって樹林を形成している。
- 敷地の周囲にはクスノキを中心にした常緑樹が多く生い茂り、敷地内側や参道横にはソメイヨシノなどの落葉樹が茂っている。
- このあたりはかつて筒井の森として親しまれてきた鎮守の森があった。



市民の森（昭和49年指定）

中央区下山手通1丁目2-1

9 いくたじんじや
生田神社構成
樹種クスノキ、アラカシ、
ツバキ、アオキ、
ネズミモチ、
ウバメガシほか

面積 2,800㎡



繁華街に残る歴史の面影をとどめる森

- かつてこのあたりは生田の森とよばれる広大な森があった。その面影を今に伝えるのがこの生田神社の森。
- 空襲によって焼失したと思われた樹齢数百年と推定されるクスノキの切り株が、昭和30年ごろ再び芽を吹きはじめ、それを中心にアラカシ、ケヤキ、ツバキ、オガタマノキ、サンゴジュなどが幾層かの自然状態の樹相を形づくっている。

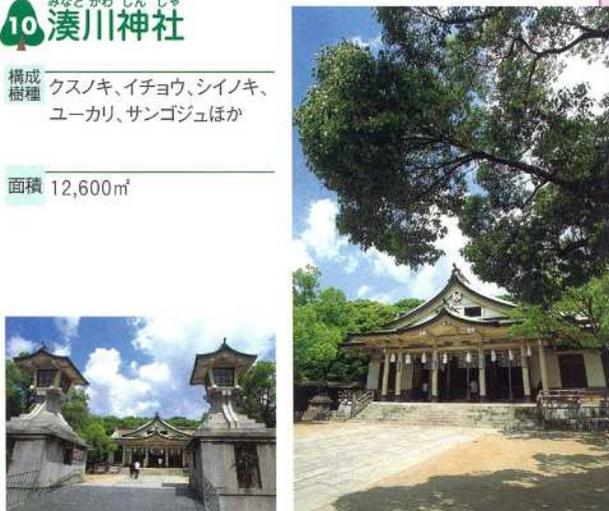


市民の森（昭和49年指定）

中央区多聞通3丁目1-1

10 みなとがわじんじや
湊川神社構成
樹種クスノキ、イチョウ、シイノキ、
ユーカリ、サンゴジュほか

面積 12,600㎡



クスノキの大木が茂る静寂な境内

- クスノキの大木を中心に、手入れの行き届いた木が生い茂る都心の森で、神戸では珍しいホルトノキの高木も何本か混じっている。
- 楠木正成戦没地として、国の重要文化財史蹟をも含む本殿裏の森も、クスノキを中心に暖地性特有の照葉樹の森が再現されようとしている。

